

ちゅういっぴ組

2月22日(水)～3月3日(金)

～色を混ぜたらどうなる?～

- ★年長児へのプレゼント制作で紙粘土に触れたところ、引き続き紙粘土の制作をしたいという子どもたちの意欲が見られたため、コーナーの一つとして取り入れてみました。
- ★『型抜きを楽しむ』『自分で形を作る』『色付けを楽しむ』といったように、一つの遊びから様々な楽しみ方があり、子どもたちも自分のやってみたい方法でそれぞれ取り組む姿がありました。

「黄色と黄緑を混ぜてみよう」
「青と緑を混ぜたら地球みたいな色になった！」
*2色の絵の具を選び、混ぜ込むことで元の色から新たな色に変わる瞬間に驚いたり喜んだりしていました。

<自立心>

「絵の具がドロドロしてるよ～」
「なかなか白いところが無くないなあ」
*絵の具を手で直接触り、感触を楽しんだり、全体に色を行き渡らせるため力強くこねたりと指先での感覚を楽しみながら取り組んでいました。

<健康な心と体>

竹串をキャンディーの棒に見立てたり、絵の具の色から味を連想したりしたことから、『お菓子屋さんにしたらどうだろう?』という案が生まれ、粘土制作からごっこ遊びへと新たな展開が始まっています。

<言葉による伝え合い>

